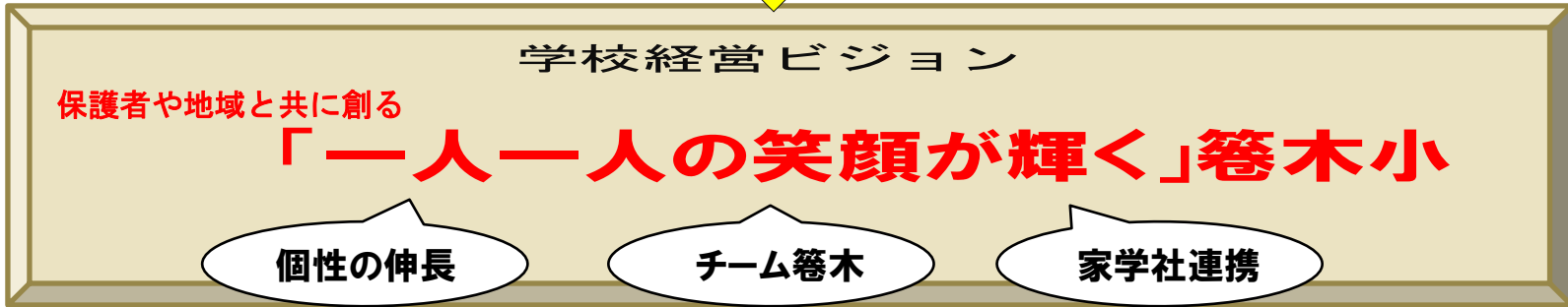
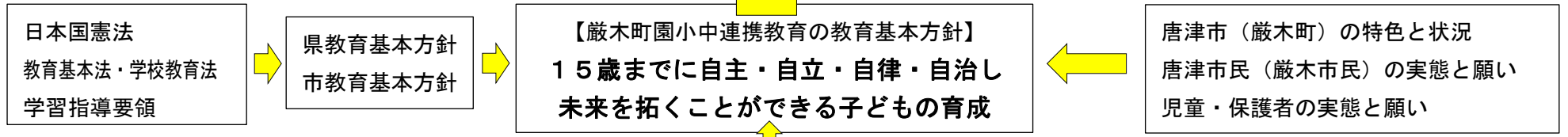


社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となる

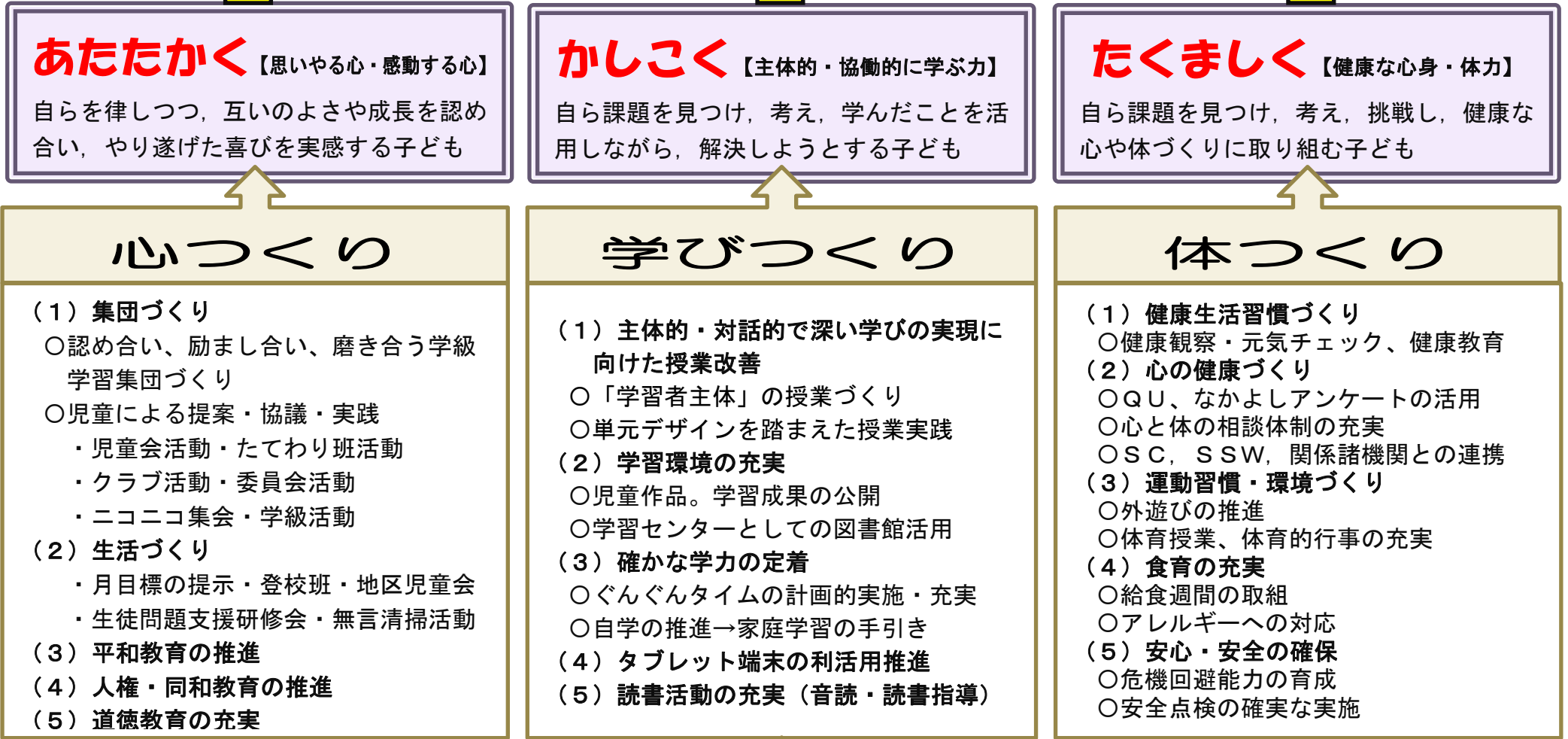


学校教育目標

自ら気づき、考えて、動く子どもの育成

- 自分に自信が持てる子どもの育成【心理的安全性を高める】
- 様々な教育活動を通した、自己決定する場の設定（授業改善・生徒指導・行事や集会）【自己決定】
- あたたかく（徳）、かしこく（知）、たくましく（体）のバランスよい育成【三位一体】

～ 自ら輝きつつ、仲間を照らし、未来を創る「太陽の子」～



保護者・地域との協働	家庭連携	個に応じた支援	幼保小中連携
(1) 家庭・地域に開かれた学び ○積極的な情報発信 ○意図的・計画的な学校公開 ○地域体験活動の充実 (2) 地域人材との連携 ○学校支援団体の活用 ○民生委員等との連携・協働 ○統合・閉校事業	(1) 早寝・早起き・朝ごはん (2) ノーテレビノーゲームデー (3) 学校評価アンケート (4) 生活習慣・家庭学習習慣づくり	(1) 個別の支援計画等の活用による情報共有と改善 (2) 支援体制の充実 ○特別支援Cを中心とした生活支援員、級外による学習支援 ○ぐんぐんタイムでの個別支援 ○教育相談・就学相談の充実	(1) 滑らかな幼保小中の接続 ○主体的・対話的で深い学びの共有化 ○学び、生活の約束の共有化 ○統合・閉校に向けた児童生徒間の交流 ○職員間の交流 ○スタートカリキュラム

◆本年度の重点課題◆

- ①主体性の深化と発展を目指したカリキュラムマネジメント
- ②統合に向けた取組の充実（地域のよさを感じ、未来への希望・期待を抱けるようにする）
- ③ワークライフバランスを考えた働き方の推進